

卒業論文用 TeX ディレクトリ

Author: Mizukoshi Keita

Usage

仕組みがよくわかっていない人は

`$make` または `b.sh` を実行

最新の方法

ターミナルで `$latexmk thesis`

入っていればこっちが楽。

Attention

なぜか pdf が回転する問題には `$pdfcorp problem.pdf` を実行して生成したファイルを使う。

tex のソースファイルは tex/以下において `input` 命令で thesis 以下に置く。

参考文献は bib に読める形式で `reference.bib` に入れる。

画像は `img,fig` とかに置く。本当はかぶらないように人ごとにディレクトリ分けるべきだけど, そんなに干渉問題が起こらないと信じてテキトーに入れる。

`.latexmkrc` はホームディレクトリに置いて実行する。

基本的に `thesis.tex` を触らずに, `tex` 内の自分のファイルを編集する。

構成

担当は仮.

1. 表紙, 諸目次

作成済み

1. 概要

filename:abstract.tex

1. 序論 (担当:宮辺)

filename:introduction.tex

1. 実験理論 (担当:宮辺)

filename:theory.tex

1. 実験装置 (担当:宮辺)
2. プラスチックシンチレータの評価 (担当:宮辺)
3. 磁場中の光電子増倍管の評価 (担当:井口)

filename:pmt.tex

1. モンテカルロシミュレーションにおける評価 (担当:水越)

filename:simulation.tex

1. ポジトロニウムの崩壊事象の選別と結果 (担当:磯部)

filename:result.tex

1. まとめと今後の課題 (担当:水越)

filename:prospect.tex